



碧南ロータリークラブ週報

第3032回例会 令和4年10月26日(水)

- 会長 長田 和徳
- 幹事 清澤 聡之
- 会場監督(SAA) 縦山 朋久

2022-2023 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100



- 会報委員 鈴木 洋・長田一希・杉浦保子

●本日のお弁当

大正館

会 長 挨拶

皆さん、こんにちは。

秋空になってきまして、朝もかなり冷え込むようになってきました。つい最近までクーラーをつけないと夜寝れなかったのが嘘のように長袖 1 枚ではちょっと寒い季節が来たなあと感じます。何だか最近では春と秋がとっても短く感じる今日この頃です。



長田和徳会長

さて、先週は中国の共産党大会において、習近平主席が 3 期目の就任となりました。今後の日本と中国の関係が今より良くなってもらうことを期待しております。

私の会社も中国に進出して 20 年が経とうとしております。最初は父親がより低コストで製品を作ると言っていて、2003 年に中国の蘇州に工場を作ることになりました。途中、色んな問題もありましたが、気がついて見れば、天津・蘇州・広州の 3 拠点に展開し、当時の日本の工場の 3 倍の規模になりました。碧南の田舎者で果たして中国でやっていけるのかと心配していましたが、言葉は通じなくても体当たりでなんとか今までやってこれました。現地スタッフの 3 分の 1 は 10 年以上勤めておられて、今ではあうんの呼吸で私の方針に対して応えていただいております。この 3 年間現地に行けていない状態ですが、現地スタッフの活躍のお陰で中国工場も無事に運用ができております。

政治ではお隣である中国と韓国はギクシャクしておりますが、同じアジア人として民間レベルでは仲良くしていきたいと思っております。

本日は私の履歴書で谷川さんと宮地さんにお話をいただきます。よろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告を申し上げます。

- ・ 例会変更のお知らせは、今週はございません。
- ・ 地区大会事務局より「地区大会プログラム冊子・名札」が届いております。
- ・ クールビズの期間が終了する為、来月からはネクタイの着用をお願い致します。
- ・ 11月2日（水）は休会になりますので、次回は11月9日（水）となります。
- ・ 本日の例会終了後に次年度役員指名委員会がございますので、指名委員に選任されておられます方は、よろしくお願い致します。



清澤聡之幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 60 名 (内出席免除者 15 名の内出席者 12 名) 出席者 47 名	
出席対象者 47 / 57 名	出 席 率 82.46%
欠席者 13 名 (病欠者 1 名)	

<ニコボックス>

- 山中 寛紀君 この10月22日 日曜日午後、母が97年の天寿を全う致しました。このコロナ禍でもあり通夜葬儀は、ごく身近な親族のみで行いましたが、ご多用の中、清澤幹事さまにはお参り頂き誠に有難うございました。また長田会長様からも弔電を頂き恐縮に存じます。
- 宮地 秀夫君 本日「私の履歴書」の卓話をさせていただきます。よろしくお願い致します。
- 谷川 勝哉君 本日、卓話「私の履歴書」をさせていただきます。よろしくお願い致します。

卓 話

「私の履歴書」

会員 宮地秀夫君

本当に貴重な時間をいただき、卓話をさせていただきます。

今回は鈴木さんと小林さんとお話をされましたが、私の話はあまり面白くないと思います。期待せずに聞いていただければと思っております。今回はこういう場なので、愛知県中央信用組合の歩みや歴史を含めながら、私の履歴を話したいと思っておりますので、よろしくお



宮地秀夫君

願ひ致します。

まず、昭和 28 年 6 月に碧南市民信用組合という名称で、旧碧南商工会議所の一角に設立致しました。私は昭和 33 年生まれなので、まだ生まれておりません。碧南市から生まれた唯一の本店のある金融機関として営業を開始致しました。昭和 43 年 12 月に初代理事長の三島幸平氏が逝去されまして、平岩慶一氏が 2 代目理事長に就任されました。平岩慶一理事長に対しては思い入れがございまして、私たちに言わせれば神様や天皇陛下というぐらいの方で、喋るだけでも緊張してなかなか喋れませんでした。でも、会えば気さくにお話をさせていただいた記憶がございまして。平岩慶一氏は昭和 62 年 5 月まで理事長を 18 年間務められました。昭和 57 年 7 月に愛知県中央信用組合（略称 けんしん）に名称を変更致しました。

私は昭和 56 年 4 月に入組しまして、令和 4 年 4 月で勤続年数が 41 年になるところでございまして。私が最初に配属されたのが安城支店でございまして。画像を見ていただくとわかるんですが、まだ髪の毛がかなりあった時代でございまして。この頃はフォークソングが流行ってまして、皆、南こうせつさんなどのヘアスタイルを真似しておりました。それが原因で今はこういう頭になってしまったのかなと反省しているところではございまして。安城支店では 3 年間怖い上司の下、教育をしていただきました。

その後、棚尾支店、大浜支店に転勤しまして、平成 11 年 5 月に次長に昇格しました。平成 16 年 6 月に支店長に昇格しまして、支店長としての第 1 号店が高浜東支店でございまして。高浜東支店は 6 ヶ月で転勤になりまして、急遽、安城支店へ配属になりました。

この画像の右上に写っているのは辻支店で、左下の写真の下段の中央に写っている男性が以前にロータリーの会員としてやってもらっていた西脇でございまして。西脇支店長の下で融資のことを覚えた記憶がございまして。

支店長として 9 年で 6 支店を経験致しまして、入組してから 32 年、平成 25 年 6 月に理事に就任致しました。常勤理事として約 5 年務めまして、平成 30 年 6 月から 1 年間は常務理事として務めました。令和元年 6 月にいよいよ 7 代目の理事長に就任したということでございまして。それから、3 年 3 ヶ月が経ちまして、現在に至ります。

41 年を振り返ってみますと、一番の思い出というのは若かりし頃の営業店での活動でございまして。特に大浜支店と西尾東支店と西尾支店の店舗開設委員として活動したことが記憶に残っておりまして、得たものも多かったと思ひます。

営業という仕事を 23 年間することで、多くのお客様との大切な縁を持つことができました。今でも突然連絡が入って、「頑張ってる？」っていうような短い電話をいただいたりしておりまして、金融機関に勤めていて良かったなあと感じております。

最後の締めと致しまして、何度もお話ししておりますが、碧南で唯一の本店のある金融機関でございまして。碧南で生まれましてけんしんを引き続きご愛顧とご支援をお願い致しまして、私の履歴書の発表を終わりたいと思ひます。

ご清聴ありがとうございました。

会員 谷川勝哉君

失礼致します。

谷川です。本日は貴重な時間をいただきまして、ありがとうございます。15分程お付き合いいただければなと思います。よろしくお願い致します。



谷川勝哉君

私は2020年7月のコロナ禍にロータリーに入らせてもらって、2年が経ちました。職場はJERA 碧南火力発電所で、馴染みの深いのは中部電力碧南火力発電所ということだと思いますけれども、2019年から名称が変わっております。

JERA は燃料上流・調達から発電までのサプライチェーン全体に係る事業を担う東京電力FP および中部電力の合併会社です。社名の由来は日本を代表するエネルギー企業として、JAPANの「J」と、新しいエネルギー「E」の時代「ERA」を創り上げていくという思いが込められております。発電所全体の敷地は石炭を溜める場所、発電をする場所、石炭を燃焼させた後に石炭灰というのが出ますので、それを埋め立てる場所も含めて、名古屋ドーム40個分が入るぐらいの敷地がございます。

JERA 碧南火力発電所は日本最大の石炭火力発電所でございます。愛知県の約半分の電力量を賄うことができます。昨年10月におかげさまで碧南火力発電所運転開始30周年迎えることができました。1991年の運転開始から地元の皆様には本当にご理解とご協力をいただきまして、これまで安定的に操業させていただいているということに感謝したいなと思っております。ただ、今は地球温暖化が問題になっておりまして、石炭火力は化石燃料の中で一番CO₂が出る発電方式でございます。事業所的には碧南火力発電所が日本で一番CO₂を出しているんじゃないかなと思います。ですので、今は石炭からCO₂を出さない火力発電を目指す取り組みをしております。JERAとしては2050年までにCO₂の排出をゼロにしようというふうに取り組んでおります。簡単に言いますと、化石燃料の石炭からアンモニア、LNGから水素という燃料に徐々に切り替えていくという技術開発しております。国内外からかなり注目されておりますので、色んなお客さんに来ていただいております。今年の2月には藤本美貴さん、8月には池上彰さんも来ていただきました。

ここからは私の生い立ちをご説明させていただきます。私は1969年6月25日に兵庫県加古川市で生まれました。小中学生の時は野球、剣道、自転車、釣りに没頭しました。高校では野球部でした。将来の夢は冒険家、プロ野球選手、漁師で、絶対にサラリーマンにはならないと親には豪語したんですけれども、結局はサラリーマンになりました。皆様もご存知かと思いますが、姫路城は本当に綺麗なお城ですので、お時間がある時に是非行っていただきたいなと思います。

1989年に大学に入ります。大学は九州の大分です。大学時代は寮生活をしていました。そこで、酒、たばこ、麻雀、パチンコ、自立することを覚えました。部活は野球部でした。バイトは家庭教師、寿司屋、お好み焼屋で、収入源の1つとしてパチンコをやっていました。昼間は真面目に授業に出まして、空き時間はパチンコ行きまして、現役で卒業させていただきました。夕方、休日は部活動をして、夜はバイト、ドライブという形で、この4年間は本

当に有意義な時間でした。

1992年4月に中部電力に入りまして、初配属は武豊火力発電所で、現在までで12回の転勤をしております。プライベート的には1995年10月に結婚をして、妻・3人の娘と武豊町に住んでおります。2020年7月から碧南火力発電所の配属になりまして、現在に至ります。

最後になりますけれども、JERAと致しましてはCO2をゼロにする為に取り組んでおります。本当に色んなところでエネルギー事業を取り巻く環境が激変しております。電気料金もかなり上がってきていると思います。色々と国の政策もあると思いますけれども、変わらず日本の電力の安定供給を維持しながら、脱炭素化に積極的に取り組んでまいります。碧南火力発電所と致しましても、2050年のCO2ゼロエミッションに向けて、世界に先駆けて石炭からアンモニアへの燃料転換、アンモニアを混焼する技術の確立を進めてまいります。

ご清聴ありがとうございました。引き続きどうかよろしくお願い致します。

次回例会案内

令和4年11月16日（水）

卓話「史料にみる三英傑と碧南」

碧南市藤井達吉現代美術館 学芸員 豆田誠路氏